貸切バス（一般的）指導記録簿　（2026年度）

営業所名	エム・ビー夏季安全講習会			
実施年月日・時間 (必須)	2025年9月23日	9:00 ～ 12:00		3:00　時間
出席者	エム・ビー観光バス　事務員・乗務員			
実施場所 (必須)	本社研修所			

【一般的な指導項目】※実施計画（年間、月間など）に基づき、ドライブレコーダーを使用して毎年実施する。（3年間保存）

- ☐ ① 事業用自動車を運転する場合の心構え（社会的使命）を理解させる
- ☐ ② 運行の安全及び旅客の安全を確保する為に遵守すべき基本的事項（法令､車両管理､運転者処分等）を理解させる
- ☐ ③事業用自動車の構造上の特性(特性に合わせた運転)を理解させる
- ☐ ④乗車中（運行中）の旅客の安全を確保（シートベルトの着用等）するために留意すべき事項
- ☑ ⑤旅客が乗降する時の安全を確保するために留意すべき事項(貸切バスの乗降時の注意)
- ☑ ⑥主として運行する経路、道路及び交通状況を把握させ留意すべき事項を指導
- ☑ ⑦危険の予測及び回避及び緊急時における対応方法（車両を用いた急ブレーキの操作方法を含む）
- ☑ ⑧適性診断の結果に基づき運転者の運転適性に応じた安全運転の指導
- ☐ ⑨交通事故に関わる運転者の生理的（睡眠不足等）、心理的要因とこれらへの対処方法、改善基準等の指導
- ☐ ⑩健康管理の重要性を理解させる
- ☐ ⑪異常気象時における対処方法
- ☐ ⑫安全性の向上を図るための装置(ASV車両等)を備える事業用自動車の適切な運転方法を理解させる
- ☑ ⑬ヒヤリハット体験の報告や運転に係る苦情の申し出、又は事故が発生した場合には当該運転者に対してドライブレコーダーにより必要な指導を行う
- ☑ ⑭⑬のドライブレコーダーの記録を活用したヒヤリハット体験を社内で共有する
- ☐ ⑮非常信号用具、非常口、消火器の取り扱いの指導
- ☐ ⑯事故や災害等への遭遇を想定した訓練、若しくは救急救命講習の実施
- ☐ ⑰バス運転者の労働時間等の改善のための基準指導

【実施した具体的な指導内容】

1）デイクリエイト様の動画を用いて

①ながら運転の危険性

・運転しながらものを拾う行為やカーナビ等の操作は重大な事故につながる。

・運転以外の行為を行う場合は車を安全な場所に停車して行うこと。

②自転車側方通過する際の重要なポイント

・自転車側方通過1～1.5m以上距離を保ち通過する

・自転車との速度差＋５～10Ｋおおむね30K程度で通過する。

③生活道路を走行する場合の注意点

・生活道路の速度が60K⇒30K引き下げられる。

・見通しの悪い道路は徐行し交差点では一時停止を行う。

・ブレーキを踏める体制で足を置き構え運転の習慣づけること。



2）危険予知トレーニング(ＫＹＴシートを用いて)

①センターラインのない道路走行

・センターラインのない道幅の狭い道路を走行､前方から対向車接近した状態の運転。

②路上駐車帯からのからの発進

・前方に駐車車両があり、後方からは車が接近している状態の運転。

③Ｔ字路を左折を試みる際

・片道一車線の道路走行､対向右折車がいる､右側から自転車横断､左にも歩行横断者の状態の運転。

※運転者をグループに分け、遭遇した場合どのような危険性があるかを各自考えていただきました。

対してどのような運転をすれば安全であるかを考えてもらい活発な意見を出してもらいました。



3）ヒヤリハット(自社の映像を用いて)

①夜間の雨天の走行し前方に自転車発見、追走していると急に転倒してしまう。

②日没前の薄暮の時間に走行中、交差点内に自転車が飛び出してくる映像。

※常に起こる事案を予測した運転、かもしれない運転を心掛けること。





4）事故発生による保険への影響　(保険会社様より)

・今年は保険を使った事故が多く発生しており割引率が落ちている現状であります。

・まだ残り５か月事故のないよう全社員一丸となって事故を起こさないよう取り組むこと。



5）一般的な指導及び監督の実施マニュアルを用いて指導

⑤旅客が乗降する時の安全を確保するために留意すべき事項

⑥主として運行する経路、道路及び交通状況を把握させ留意すべき事項

⑦危険の予測及び回避及び緊急時における対応方法

⑧適性診断の結果に基づき運転者の運転適性に応じた安全運転

■社長より

・現状重大事故は発生してはいないが軽微な事故が多く発生しており重大事故につながる恐れがあります。

・事故の増大でグループ内では最低の保険の割引率になってしまい会社としての損失が大きい現状です。

・各自で事故は絶対おこさないと気持ちをもって業務にあたって下さい。

・一人一人運転手が品質になります､各自満足を与えるのは当然感動を与える運転手になりましょう。

森田ホールディングス・株式会社エム・ビー　　基本方針

安全確保は全ての業務に優先する

知恵・信頼・感動　知恵を出し、信頼を高め、感動を呼び起こそう！

※１使用したテキスト、資料、ﾄﾞﾗｲﾌﾞﾚｺｰﾀﾞｰの記録等を添付すること。ﾄﾞﾗｲﾌﾞﾚｺｰﾀﾞｰの記録は3年間保存

２ 指導実施後、ﾄﾞﾗｲﾌﾞﾚｺｰﾀﾞｰの記録又は添乗等の方法により習得度の程度を確認し、必要に応じて指導を行う